

# 特集 決算報告

—平成27年度決算から見る町の財政事情—

平成27年度の町の決算が9月町議会にて認定されました。平成27年度に町にどのくらいのお金が入ったのか、また、町はどのくらいのお金を使ったのか報告します。

※四捨五入の関係上、合計数値が合わない場合があります。

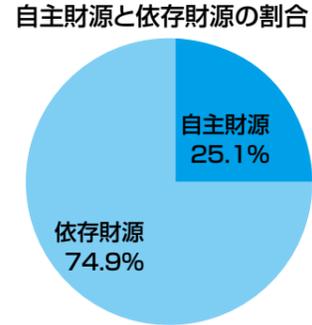


## 【和水の財布】

町のお金を出し入れするために、「一般会計」、「特別会計」という財布を用意しています。通常出し入れするお金は「一般会計」という財布、そして「特別会計」という財布は、特定の事業のために使うお金を出し入れるためのものです。「特別会計」という財布の中は9の仕切りに分かれていて、病院事業や簡易水道事業などの「公営企業会計」、国民健康保険事業や介護保険事業などの「公営企業会計以外の特別会計」に分かれ、それぞれの目的以外には使わないことになっています。

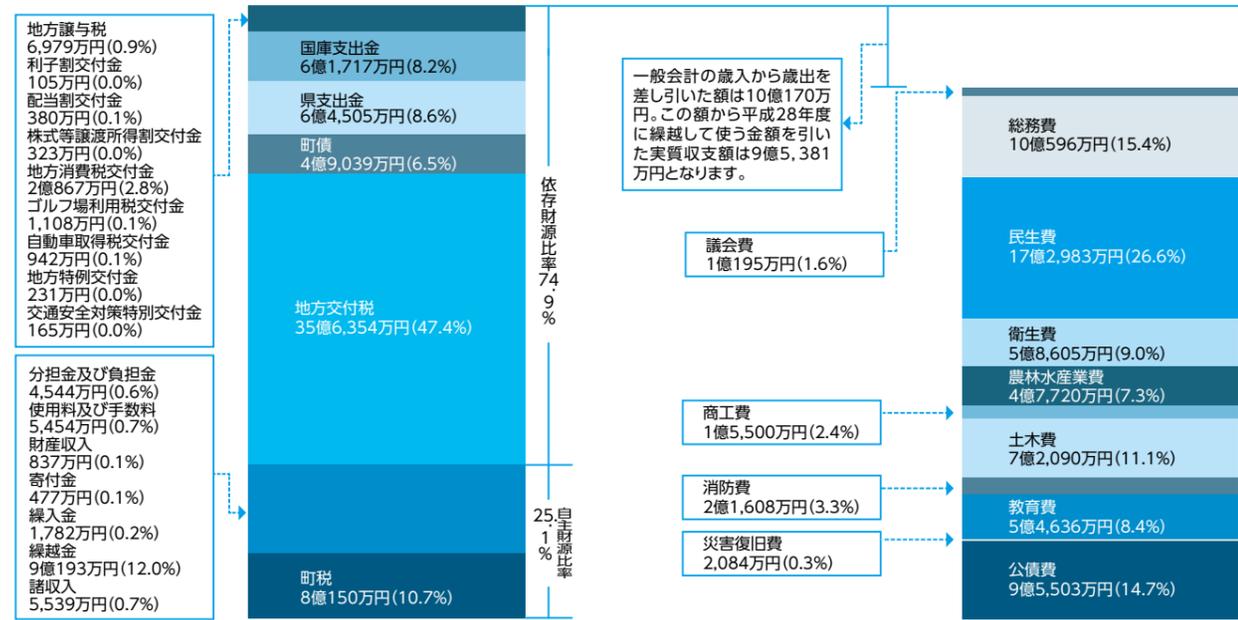
## 【歳入の25.1%が自主財源】

入ってくるお金(歳入)の中は2つの財源で成り立っています。自主財源は、町が自主的に収入できる財源のことです。町税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入などです。もう一つの依存財源は、国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする財源で、地方交付税、地方譲与税、国庫支出金、県支出金、地方債などです。割合を見ると、自主財源が25.1%、依存財源が74.9%です。



町では、新しい年度が始まる前に「当初予算」を組みます。目的ごとに細かく決められた当初予算によって、その年度の支出が行われます。

歳入 75億1,688万円 歳出 65億1,518万円



歳入決算額は前年度と比べて5.9%の減です。これは町税の減や、財政調整基金繰入金の減によるものです。歳出決算額は前年度と比べて8.1%の減です。総務費、衛生費、教育費等の減が主な要因です。

町民一人当たり換算 (平成28年3月31日現在 人口10,647人で計算)

町民一人に使われたお金	611,927円	町民一人が支払った町税	75,280円
基金(貯金)の状況	和水の全会計の基金(貯金)の残高は80億9,107万円となっています。町民一人当たり換算すると一人当たり≒763,309円	起債(借金)の状況	和水の全会計の起債(借金)の残高は90億151万円となっています。町民一人当たり換算すると一人当たり≒849,199円

## 町の家計簿

平成27年度一般会計決算額を1ヵ月の家計簿に例えると…(月収30万円と仮定)

内訳	金額	構成比
給料(住民税、固定資産税などの町税)	31,988円	10.7%
親からの仕送り(地方交付税、国庫支出金など)	205,008円	68.4%
その他の収入(分担金、使用料、諸収入など)	7,437円	2.5%
借入金(町債)	19,571円	6.5%
前月からの繰越し(繰越金)	35,996円	11.9%
<b>収入合計</b>	<b>300,000円</b>	<b>100.0%</b>

内訳	金額	構成比
食費など(人件費)	45,332円	15.1%
光熱水費、通信費(物件費)	26,136円	8.7%
家の新築や車の修理(投資的経費、維持補修費)	29,897円	10.0%
介護・医療費(扶助費)	35,571円	11.9%
家族への仕送り(繰出金、補助費など)	78,221円	26.1%
保険など(積立金)	6,751円	2.2%
ローンの返済(公債費)	38,115円	12.7%
翌月への繰越し(繰越金)	39,977円	13.3%
<b>支出合計</b>	<b>300,000円</b>	<b>100.0%</b>

収入の4分の3を親からの仕送りと借入金にたよっており、給料はわずか10.7%といった状況です。支出ではローン返済(公債費)は減少し、食料費(人件費)、介護・医療費(扶助費)は増加しました。

## 町税の内訳

税目	収入額
町民税	個人 2億6,240万円
	法人 3,551万円
固定資産税	4億599万円
軽自動車税	3,730万円
町たばこ税	5,737万円
入湯税	292万円
合計	8億150万円

## 一般会計の財布

項目	金額
入ってきたお金(歳入)	75億1,688万円
使ったお金(歳出)	65億1,518万円
差し引き額	10億170万円
平成28年度に繰越して使うお金	4,789万円
実質収支	9億5,381万円

出が行われます。平成27年度の一般会計の歳出、町が使ったお金は65億1,518万円、最も多いのが民生費、次に総務費、公債費、土木費の順となっています。この額を人口で割ると、町民一人当たりに使われたお金は約61万円となります。

## なるほど! 財政用語辞典

**決算** 一般会計年度の歳入歳出予算の執行実績。  
**歳入** 会計年度における全ての収入。  
**歳出** 会計年度における全ての支出。  
**自主財源** 町や県により定められた額を交付されたり、割り当てられたりするもの。国庫支出金、県支出金、地方交付税、地方譲与税など。  
**依存財源** 国や県により定められた額を交付されたり、割り当てられたりするもの。国庫支出金、県支出金、地方交付税、地方譲与税など。  
**基金** 特定の目的のために、維持あるいは積立てる資金又は財産。その目的によって、順次積立てていくもの、定額を運用していくものなどがある。  
**起債(借入金)** 施設整備など下水道や学校、道路などのために年度を越えて長期(1年以上)に借り入れるお金を「起債(地方債を起すこと)」「借金」という。学校や道路、施設などは将来にわたって継続して利用することができるので今の世代と次の世代の税金で建設費用を返済するという形で分担してもらう効果がある。家計にたとえると家を建てる際に大きな金額を一度に支払えないため、場合によっては子どもと世代ローンを組んで長期に返済する行為といえます。